

## CS こひつじ科礼拝式次第

2021年5月16日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。  
隣人を自分のように愛しなさい。」 マルコによる福音書 12章30・31節

9、めぐみうけて（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 出エジプト記12章26～27節

また、あなたたちの子供が、『この儀式にはどういう意味があるのですか』と尋ねるときは、こう答えなさい。『これが主の過越の犠牲である。主がエジプト人を撃たれたとき、エジプトにいたイスラエルの人々の家を過ぎ越し、我々の家を救われたのである』と。』

おはなしとおいのり [「過ぎ越し祭」音声へのリンク](#)

熊田雄二牧師

礼拝で十戒を唱える時、まず牧師がこう言います。「神は、これらすべての言葉を告げられた。『私はあなたの神、主であって、あなたを罪の奴隷から導き出した者である。』」これは、イエス様が私たちを「罪の奴隷から導き出した者である」からです。十戒のまえおきの言葉ですが、もともとはこうなっていました。「私は主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隷の家から、導き出した神である。」（出エジプト記20：2）。ですから、イエス様は主であり神様です。

昔々、今から3500年前、イスラエルの人たちはエジプトの国で奴隷でした。奴隷はつらい仕事をさせられます。イスラエルの人たちにとって、エジプトの国は奴隷の家でした。神様は、そんなつらい状態から救い出すと、おっしゃいました。どうやって救い出すのでしょうか？ ちょっと不思議な方法でした。羊の血を家の門にぬってあれば、その家には、神様は罰を与えないで過ぎ越し、というものです。

そこで、イスラエルの人たちは家の門に羊の血をぬりました。エジプトの人たちは、羊の血をぬりませんでした。すると、イスラエルの人たちの家には神の罰がくだりませんでした。エジプトの人たちの家には罰がくだりました。

どんな罰でしょう。それは、最初に生まれた子供が死ぬという罰でした。人間だけでなく、牛や羊も、最初に生まれた子供が死にました。エジプト中に叫び声がありました。このままでは国は滅んでしまう。そう思ったエジプトの王様は、イスラエルの人たちに、エジプトの国から出て行ってよいと言いました。それまでは、カエルのわざわいやイナゴのわざわいがあってもダメだと言っていたのですが、とうとうあきらめたのです。

そこで、イスラエルの人たちはエジプトの国、奴隷の家から出ることができました。そのことを感謝するために、特別な食事をしなさいと言われたのが「過ぎ越し祭」の食事です。急いでエジプトの国を出たので、パンを焼くのに、イースト菌を入れてふくらます時間を省いて、ペチャンコのパンを焼きました。

カレーナンのナンみたいなパンですね。それから羊の肉を焼いて食べました。羊の血を家の門にぬったからですね。

その食事をする時、子供が、「この儀式にはどういう意味があるのですか」と尋ねるときは、こう答えなさい。「これが主の過ぎ越しの犠牲である。主がエジプト人を撃たれたとき、エジプトにいたイスラエルの人々の家を過ぎ越し、我々の家を救われたのである」と。これが始めに読んだ聖書箇所です。過ぎ越し祭の教理問答ですね。

祭というのは、お祭り騒ぎに意味があるのではなくて、儀式をすることに意味があるんです。過ぎ越し祭の儀式を、今は聖餐式で行なっています。イエス様は、「私はあなたの神、主であって、あなたを罪の奴隷から導き出した者である」とおっしゃいます。そしてそのことを覚えるために、「聖餐式を行ないなさい」と言われました。

聖餐式を行なう時、「パンとぶどう酒にはどういう意味があるのですか」と子供たちが聞く時、大人は、「パンはイエス様のからだ、ぶどう酒はイエス様の血」と答える必要がありますね。十字架で裂かれたイエス様のからだ、十字架で流されたイエス様の血、これによってイエス様は、私たちを罪の奴隷から導き出してくださったからです。羊の肉や血は、イエス様の肉と血のことだったのです。

今はコロナの影響で聖餐式を行なっていませんが、早くパンとぶどう酒をいただきたいですね。子供たちも信仰告白してパンとぶどう酒をいただきたいですね。

#### 祈り

神様、きょうは過越祭と聖餐式について、聖書のお話を聴きました。イスラエルの人たちをエジプトの奴隷状態から救い出してくださったのも、私たちを罪の奴隷状態から救い出してくださったのも、イエス様だと知りました。イエス様の救いを感謝して聖餐式を行なっていますが、コロナの影響で、もう一年以上行なっていません。早くコロナが収まって、パンとぶどう酒をいただくことができますように。子供たちも信仰告白してパンとぶどう酒をいただくことができますように。

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

7 1、主イエスとともに (こどもさんびかをお用ください)